

指定管理者の管理運営に関する評価シート

(評価対象期間:平成31年4月～令和6年3月)

施設名	池田市立ギャラリー
市担当課	市民活動部人権・文化国際課(754-6232)

(1) 指定管理者

団体名	一般財団法人 いけだ市民文化振興財団
指定期間	平成31年4月～令和6年3月
管理体制	有償スタッフ(フルタイム)1名、(パートタイム)1名 体制。 ※繁忙時はギャルリVEGAの有償スタッフ(パートタイム)2名を増員して対応。

(2) 事業内容

管理業務	・池田市立ギャラリーの利用状況の管理・施設の営繕及び安全管理。 【別添① 施設改修実績一覧 参照】
運営業務	・ギャラリーの利用受付・許可・使用料収納管理。展示・運営に関する補助。 ・営業時間:10時～19時(利用者要望で18時もあり) ・休館日:火曜(展示替えの為)、年末年始 ・使用料:50,000円
自主事業	・利用申込の無い週には池田市に由来する展示などを企画し運営することで市民に皆様の鑑賞機会を確保している。(池田市ゆかりの作家展等) ・池田市の啓蒙に繋がるような展示・活動を推進してゆく。
その他	・ギャラリーを通しての芸術・美術・文化事業を推進する。 ・市民が取り組む文化活動への支援。 ・文化・芸術に関する調査や情報収集及び提供を行う。

担当課の評価 (A、B、C)	A	通常の貸館業務に加え、定期的な修繕を行い、施設の維持管理に努めている。また、利用がない期間には自主企画を運営し、円滑な貸館業務に取り組むとともに、継続的に芸術鑑賞機会を提供することで、市民の文化振興へ貢献している。
-------------------	---	---

(3) 利用状況

施設	・令和4年度実績 開館日数288日 利用件数33件 自主運営15件 入場者数12,627名 【別添② 令和4年度市立ギャラリー利用状況 参照】 【別添③ 2022年度 市立ギャラリー-いけだ 事業報告書】
事業	【別添④ 過去5年間 利用実績一覧 参照】

担当課の評価 (A、B、C)	A	新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2・3年度については貸館件数が減少したが、令和4年度には回復傾向が見られる。コロナ禍で利用控えが続く中、これまでの二人展までという規定を緩和し、五人展まで可能にする等利用者増加のための工夫を行っている。
-------------------	---	--

(4)市民満足度

苦情等の状況	・特になし
利用者アンケートの実施状況	・実施していない
利用者アンケートの結果	

担当課の評価 (A、B、C)	A	利用者・来場者からの苦情はなく、業務が円滑に行われている。
-------------------	---	-------------------------------

(5)収支状況

・コロナ禍により利用率が下がり、収入は厳しい結果となったが、支出を抑える事で対応した。但し、コロナ禍にあっても、館外鑑賞や自主運営、有償在廊など折りにふれて工夫を凝らし一日でも多く開館出来るよう努めてきました。 【別添⑤ 2022年度 ギャラリーいけだ管理会計 決算書 参照】

担当課の評価 (A、B、C)	A	施設や人員を効率的に活用し、指定管理料の中で事業を運営しながら、施設の修繕等も実施している。
-------------------	---	--

(6)その他

情報公開	・公共性と云う特質に注意し、「いけだ市民文化振興財団」HP(ギャラリー情報はこちらから)の中で「ギャルリVEGA」と同列同量の情報公開を心掛けています。
個人情報保護	・業務を進めてゆく中で得た個人情報については、その保護及び漏洩防止などに関しては市との文化会館協定書に基づいて細心の注意を払っています。また財団としての個人情報保護方針も策定し、職員に徹底しています。
防災対策等 緊急時への対応	・池田駅関連の施設管理者である「阪急阪神ビルマネジメント」の防災の手引きより従業員への教育を行っております。防災訓練への参加、各役割の指導など緊急時に的確な対応が出来るよう取り組んでおります。
その他	・隣接する財団所有の「ギャルリVEGA」と共にいかに相乗効果を高めてゆくか。それこそが私共が「池田市立ギャラリー」を指定管理者として運営してゆくメリットであり、責務だと考えています。車の両輪の如く前進してゆけるよう努めて参ります。

担当課の評価 (A、B、C)	A	情報公開、個人情報保護、防災対策等緊急時への対応について、指導が徹底されている。 また、消防訓練を定期的実施し、緊急時の対応力強化に努めている。
-------------------	---	---

総合評価

指定管理者の自己評価
(優・良・可・不可)

優

コメント

・池田市立ギャラリーは、設立目的や今日に至る運営の実績から、北摂を代表する公立ギャラリーとして高い評価を得ている施設と考えています。昨今の高齢化やコロナによる停滞などにより多くの同業施設が閉館に追い込まれているのも事実です。
・40年に届こうかという年月に培われたノウハウを継承しつつ、時代に即した美術鑑賞施設として新たな試みを加えながら運営していると自己評価しています。
・またコロナで滞った期間にどう動いて来たか、それがこれから成果として表れるとも考えています。私共「いけだ市民文化振興財団」は自前施設である「ギャラリーVEGA」で得た情報や人的資源を「池田市立ギャラリー」に振り向けることが出来ます。また2施設の人員を繁閑に合わせて弾力的に運用する事も可能です。それらの成果が今日の池田市立ギャラリーの評価の中にも含まれていると考えています。

担当課の総合評価
(優・良・可・不可)

優

コメント

駅構内という立地にあって、市内外問わず多くの利用者を獲得し、市民が気軽に文化に触れられる機会を提供している。空期対策として自主事業を展開する等施設を有効活用している。繰り返し利用するリピーターも多くおり、利用者の満足度に貢献していることが伺える。
新型コロナウイルス感染症の影響による臨時休館の期間も、施設の外から展示を見られるようにする等、市民にとって文化が身近なものになるよう積極的に取り組んでいる。
また、定期的な修繕や清掃にも気を配り、来場者が気持ちよく作品を鑑賞できるような環境の維持・改善に努めている。

評価委員会の評価
(優・良・可・不可)

優

コメント

・令和4年度においては貸館利用32件、自主事業15件で稼働率が非常に良い。
・所蔵作品が丁寧に保管されている。

指定管理者の管理運営に関する評価シート

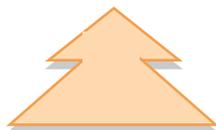
自己評価資料

(池田市立ギャラリー)

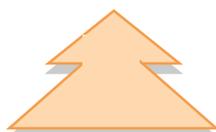
一般財団法人いけだ市民文化振興財団

池田市立ギャラリー管理運営の基本的な考え方

市民の文化・芸術振興をめざす



施設を利用される方、鑑賞される方にとって
良質の「文化・芸術」をより身近に享受できる文化施設へ



7つの基本方針

将来を見据えた運営と活動ができる組織へ

市の文化活動に対する推進とバックアップ

利用者、鑑賞者からより高い支持率が得られるギャラリーへ

運営人員の高効率化と熟達

常に快適で安心な展示環境を提供する

利用サービスを充実・向上させる

良質の文化・芸術鑑賞機会を拡充する

指定管理者の管理運営に関する評価シート（池田市立ギャラリー）

（評価対象期間：平成31年4月～令和6年3月）

<はじめに>

美術・工芸作品発表の場として、また文化活動を通じより豊かな人間形成を図る場として、「池田市立ギャラリー」は37年間に亘り市内外の多くの方々にご利用頂き、北摂地域では指折りの公立ギャラリーとして高い評価を頂いて参りました。

しかし世の中を震撼させた新型コロナウイルスの感染拡大は、文化事業も含め従前の常識や慣習、規律までも打ち砕いてしまいました。

「三密回避」は、作品を媒介して「人を集める」「人と交わる」「共感する」事が明日への糧となり、新たな力を創造すると云う文化事業の根幹を揺るがすものとなりました。

多くの利用者が抛り所を失くし、前に進む元気も奪われる中、施設内がダメなら館外からと館内を素通しで鑑賞できる「アートで散歩道」や在廊負担の少ない展示会形態も提案させて頂きました。

公文協のガイドライン遵守は当然として、其々の時期や状況を鑑みながらその時々開催可能な運営スタイルと対策を模索し続けて来たような気がします。

令和4年度より貸館の利用率も持ち直して参りました。コロナにより停滞してしまった3年半ですが、その期間をどのように考え、どのように動いて来たのか、その真価がこれから問われる事でしょう。そしてその期間に蓄積したものが多施設ほど、良い結果が表れて来ると確信しております。

（1）良質の文化・芸術鑑賞機会を拡充する（～いかなる環境下でも鑑賞機会を創出してゆく～）

この5年間は、多くの時間と機会がコロナ禍によって奪われてしまいました。

施設を運営する指定管理者にとって鑑賞して頂く場を提供できない事に忸怩たる思いも感じました。

人が集まる事、交わる事に支障が有るのであればと館外から鑑賞して頂けるよう“アートで散歩道”と云うイベントも提唱させて頂きました。また貸館利用者が無い期間には、常設展示する機会がなく休眠している池田市の所蔵作品にスポットを当て、シリーズの展示会を企画・運営しました。

コロナ禍と云う未曾有の事態の中で、其々がこの期間をどう取り組んで来たのか。ややもすると無為に過ぎ去ったかのように捉えられる期間ですが、この期間に取り組んだ事がこれからの運営に成果として表れて来ると考えています。

(2) 利用サービスを充実・向上させる (~繰り返し利用されるギャラリーを目指して~)

令和4年度の利用者の内、以前にも展示会を開催頂いているリピーターが約80%でした。

若者が SNS など情報発信分野に関心を高める中、それらの術を持たない利用者の為により使い易く快適な環境を提供してゆくことも大きなサービスだと考えています。同時に利用の障害となる要素を軽減してあげる事も大事なサービスかと考えています。利用者の年齢や得手不得手を考え必要なフォローを行ってゆく。痒い所に手が届く施設として評価して頂けるよう努めております。

利用者が在廊出来ない日に代わって在廊する(有償当番)も利用率が上がって来ています。

(3) 常に快適で安心な展示環境を提供する (~気配りのある気持ち良い環境作り~)

施設は開設来37年を経過しました。本年5月3日より10月3日まで阪急池田駅耐震強化工事の為、池田市立ギャラリーは休館します。部分的に経年劣化が否めない部分はありますが、どう気を配ってメンテナンスされているかについては、利用者は肌で感じ取っていられると考えています。

利用者や来場者にとって、快適な展示空間が提供できるように心掛けて来ました。

コロナ感染拡大期は感染防止対策が主になりましたが、三密防止などには細心の注意を払って来ました。

事故を発生させない為、また直ぐに対処出来るように、駅ビルを管理している阪急阪神ビルマネージメントの防災訓練には欠かさず参加しています。またスタッフ1名が衛生管理者・防災管理者資格を有し、全員が消防署での救急救命講座を受講しています。

(4) 運営人員の高効率化と熟達 (~より少ないコストで運営出来る仕組みを構築する~)

より低いコストで効率良く施設を運営管理して上で、必要な時に必要な人員をどう配置するかは大きなポイントです。を私共が運営管理する「池田市立ギャラリー」のメリットは、財団所有の「ギャルリ VEGA」と隣接している点だと考えます。プロ作家も招待し、営業にも廻る「ギャルリ VEGA」で得た情報や人的資源を「池田市立ギャラリー」に振り分ける事も可能です。さらに人員が必要な場合は文化会館の職員を作業に組み込む等、必要な時に必要とする人員を配置できる点が強みだと考えています。

運営面においても、既に「文化会館」「カルチャープラザ」の指定管理を受託している「いけだ市民文化振興財団」を使用した場合と、単体で「池田市立ギャラリー」のみを受託する業者とでは、コスト・パフォーマンス面で大きな開きが生じると考えております。

(5) 利用者、鑑賞者からより高い支持率が得られるギャラリーへ

(～情報の集まる施設から情報発信の出来る施設へ～)

コロナを経て今後ギャラリーを取り巻く環境は大きく変化してゆくと思われまます。施設利用の申込を待ち、利用者の呼ぶ来場者だけを見込んでいては、利用者の増は立ちゆかなくなる時代だと考えています。

作品や情報を求めてギャラリーを訪れていた人達が、今度は自分達で情報発信できる場を探す時代に変容してきています。

この5年間で利用者の年齢ピラミッドも変化し、SNSの利用度も大幅に高くなりました。

ギャラリーに求められる機能も変化してゆくものと思われまます。今回の耐震工事による休館期間を利用して、必要なメンテナンスも進めたいと考えています。

(6) 市の文化活動に対する推進とバックアップ (～文化都市・池田市の啓蒙活動を～)

ギャラリーに係わる文化・芸術だけに捉われず、観光や教育など広く池田市の各部署と情報を共有し、文化都市・池田市の啓蒙につながる活動を進めてまいりたいと考えています。

池田市美術展の業務部分委託も11年を経ております。池田市美術展は池田市・池田市教育委員会の主催事業ですが、情報共有をし関与してゆくことで池田市の「文化・芸術」の質を高めてゆくことに貢献できるのではないかと考えています。

(7) 将来を見据えた運営と活動が出来る組織へ (～コロナ禍を経た新しい時代への対応～)

コロナ禍を経て、少子高齢化や貧困、世相不安などが如実に叫ばれるようになりました。市民の生活観も大きく変わりました。それにつれて文化事業の果たす責務も変わってくるかもしれません。大きな変革期にある事は疑いようもないと思われまます。

単に場を提供する時代は終わったような気がします。利用される年代毎にニーズも違い、サービスも多面的な対応を求められる時代になって来ると考えています。

また先細りする需要をどこがどう取り込むかという競争もあるでしょう。

池田市立ギャラリーと隣接し数多くの企画展を開催してきた「ギャルリ VEGA」、その運営ノウハウを池田市立ギャラリーとどう共有し、活かしてゆくかが問われる時代だと考えています。

<さいごに>

駅構内という立地の良さもさることながら、開設時には名誉市民である鍋井克之画伯の作品展が催されるなど、「池田市立ギャラリー」では優れた作品展示が数多く開催されて来ました。

そこにはひとえに文化芸術を育んでいこうという池田市および池田市民の熱い視線があったからこそと考えております。

「池田市立ギャラリー」は開設以来、質の高い利用者及び数多くの鑑賞者の方々に支えられ、名実とも北摂を代表する市立ギャラリーと評価を頂いております。今後もその名声を絶やすことのないよう維持してゆきたいと考え、次期の指定管理者としても声を上げる予定です。

文化・芸術は古から現在まで線で綴られています。「池田市立ギャラリー」も開設に尽力を頂いた先生方から引き継がれてきたものが脈々と流れ、現在の名声に繋がっているのだと考えています。

その線の長さや重み、結び方を一番良く知っているのが私共「いけだ市民文化振興財団」だと自負しております。培われて来たものを素地とし、更に育んでいく。それこそ私共が指定管理者を務める使命であり責任だと考えております。

上記の補足説明にも記載させて頂きましたように、私共が「池田市立ギャラリー」の指定管理を請け負う優位性は、

- ① 「ギャルリ VEGA」を併営していることにより運営上の利点が数多く存在する事
- ② 「いけだ市民文化振興財団」という一つの組織が「池田市民文化会館」「池田市立カルチャープラザ」を含めて3施設を一括で請け負う事がコスト・パフォーマンス上大きく生きて来る点

だと考えております。前回と同様ではありますが、その点を今回も選考へのプレゼンテーションとさせていただきますと思います。

池田市立ギャラリー

施設改修（修繕）実績一覧

(開館年 昭和 61 年)

施設改修（修繕）実績一覧			
平成 30 年度	1、ワイヤー、フック 老朽品交換（6月）	2、前面ウィンドウ 基本照明 LED 化 （65W4灯 12月）	3、床カーペット 機械洗浄（12月）
2019年度 (平成 31 年 4 月 ～令和 2 年 3 月)	1、受付用椅子入替 (2月)	2、床カーペット 機械洗浄（12月）	
令和 2 年度	1、ワイヤー、フック 老朽品交換（4月）	2、LED スポット等 照明備品随時入替 (12月)	3、床カーペット 機械洗浄（12月）
令和 3 年度	1、LED スポット等 照明備品随時入替 (4月)	2、床カーペット 機械洗浄（12月）	
令和 4 年度	1、床カーペット 機械洗浄（12月）		

※令和 5 年 5 月 3 日～10 月 2 日 阪急池田駅耐震強化工事の為、休館

なお上記工事期間に於いて、基礎照明の蛍光灯を LED に変更を計画中。これにて全面 LED 化が完了
します。

令和4年度 市立ギャラリー利用状況

- ・ 年度：令和4年4月1日～令和5年3月31日
- ・ 48週（会期はR4年4月6日～R5年4月3日で算入） ・ 開館日数 288日
- ・ 夏季休廊(8/10～15)・年末年始休廊（12/28～1/9）・設備点検休廊（2/15～20）

1) 貸館利用状況

種別	週	地域別		入場者数
		市内	市外	
絵画	26	5	21	8025人
版画・写真・平面	2		2	701人
立体造形・工芸	1		1	233人
書・その他・複合	3		3	978人
計	33	5	27	9937人

※9/28～ 笹部紀子展は体調不良の為に中止（還付なし）。開催数は32週。

2) 池田市主催事業

事業名	週	種別	入場者
該当展示会はなし			

3) 財団運営自主事業

事業名	週	種別	入場者
グループ展利用促進 PR 展	3	絵画・工芸	499人
池田市ゆかりの作家達展	10	絵画	1724人
伊藤岳アトリエ作品公開展	2	絵画	467人
計	15		2690人

※詳細は別紙

合計	12,627名
----	---------

※上記令和4年度受付・納付使用料件数と金額… 26件・1,300,000円（未収無し）

令和3年年度末受付・4年度に納付されたもの…4件・200,000円

令和4年度 財団運営自主事業

事業名	開催週	種別	入場者数
“5人展出来ます” 利用促進PR展 VOL. 1	4/27～5/2	絵画	164人
“5人展出来ます” 利用促進PR展 VOL. 2	5/18～23	絵画	179人
“5人展出来ます” 利用促進PR展 VOL. 3	6/1～6	絵画	156人
池田市ゆかりの作家達展 ～継承・五月会と云うグループ～	4/6～18 (4/12 休館)	絵画	391人
池田市ゆかりの作家達展 ～鍋井克之・四季紀行～	6/29～7/11(7/5 休館)	絵画	325人
池田市ゆかりの作家達展 ～ゆかりの作家達のサムホール～	7/20～8/1(7/26 休館)	絵画	354人
池田市ゆかりの作家達展 ～2022年・夏の終わりに…～	8/24～29	絵画	185人
池田市ゆかりの作家達展 ～系譜～	2/1～13 (2/7 休館)	絵画	339人
池田市ゆかりの作家達展 ～春よ、来い～	2/22～27	絵画	130人
伊藤岳 アトリエ作品公開展	3/8～20 (3/14 休館)	絵画	467人
	15週		2690人

2022年度 市立ギャラリーいけだ 事業報告書

■ 池田市ゆかりの作家達展 「継承」 五月会という絵画グループ	4月 6日－ 4月18日	絵画	企画
■ 前田勘治・俊樹 親子展	4月20日－ 4月25日	絵画	貸
■ 市立ギャラリー特別企画：グループ展出来ませデモ展Ⅰ	4月27日－ 5月 2日	混合	企画
■ 須佐美恵子 洋画展	5月 4日－ 5月 9日	絵画	貸
■ 中川洋一 第3回個展	5月11日－ 5月16日	絵画	貸
■ 市立ギャラリー特別企画：グループ展出来ませデモ展Ⅱ	5月18日－ 5月23日	混合	企画
■ 堂本泰郎・山口とし子 二人展	5月25日－ 5月30日	絵画	貸
■ 市立ギャラリー特別企画：グループ展出来ませデモ展Ⅲ	6月 1日－ 6月 6日	混合	企画
■ 久保義裕 「絹絵の世界展」	6月 8日－ 6月13日	絵画	貸
■ 安田国昭展 「足跡（あしあと）」	6月15日－ 6月20日	絵画	貸
■ 中川存 染色作品展	6月22日－ 6月27日	工芸	貸
■ 池田市ゆかりの作家達展 ～鍋井克之 四季紀行～	6月29日－ 7月11日	絵画	企画
■ 池田直也 絵画展	7月13日－ 7月18日	絵画	貸
■ 池田市ゆかりの作家達展「ゆかりの作家によるサムホール展」	7月20日－ 8月 1日	絵画	企画
■ 田邊博之 作品展	8月 3日－ 8月 8日	絵画	貸
■ 和辻保 個展	8月17日－ 8月22日	絵画	貸
■ 池田市ゆかりの作家達展「夏の終わりに…」	8月24日－ 8月29日	絵画	貸
■ 宋惟虹 洋画展	8月31日－ 9月 5日	絵画	貸
■ 杉林正一 クレヨン画展	9月 7日－ 9月12日	絵画	貸
■ RESULT 2019～2021 PHOTO 江口裕治	9月14日－ 9月19日	写真	貸
■ 写真と絵の二人展（山岸信夫・山路均）	9月21日－ 9月26日	写真・絵画	貸
■ にしのあかね「気のかたち展」 ≪作家都合により中止≫	9月28日－10月 3日	絵画	貸
■ 第16回 水彩画と絵手紙展 狩山博臣	10月 5日－10月10日	絵画	貸
■ 庭の植物を描く（Ⅳ）海堀昭子	10月12日－10月17日	絵画	貸
■ 第4回 中石淳三・伸子 水彩・油彩画二人展	10月19日－10月24日	絵画	貸
■ 第4回 島田憲次 油絵作品展	10月26日－10月31日	絵画	貸
■ 第14回 山路 均 油彩画展	11月 2日－11月 7日	絵画	貸
■ 出口彰 水彩画展	11月 9日－11月14日	絵画	貸
■ 白井武志 水彩画展	11月16日－11月21日	絵画	貸
■ 奥畑 司 油彩画展	11月23日－11月28日	絵画	貸
■ 中山光弘 2022 みずえ作品展	11月30日－12月 5日	絵画	貸
■ 河合絵一 音色画展2022 ≪作家都合により中止≫	12月 7日－12月12日	絵画	貸
■ 汪洋 洋画展	12月14日－12月19日	絵画	貸
■ 古立 章 A.Flocon展	12月21日－12月26日	絵画	貸
■ 久保義裕 絹絵の世界展 with 柿原康司	1月11日－ 1月16日	絵画	貸
■ 柿原康司 油彩画展 with 久保義裕	1月18日－ 1月23日	絵画	貸
■ 二兎を追う者は、三兎得る!!! ～三人展～	1月25日－ 1月30日	絵画・陶芸	貸
■ 池田市ゆかりの作家達展 「系譜」	2月 1日－ 2月13日	絵画	企画
■ 池田市ゆかりの作家達展 「春よ、来い！」	2月22日－ 2月27日	絵画	企画
■ 袖の会展（剪画・陶芸・能面の4人展）	3月 1日－ 3月 6日	混合	貸
■ 伊藤 岳 アトリエ作品公開展Ⅱ	3月 8日－ 3月20日	絵画	企画
■ 小堀千鶴 作品展 パステルで描く少女たちの12カ月	3月22日－ 3月27日	絵画	貸
■ 想 ふたたび歩む 安藤洋子 油彩画展	3月29日－ 4月 3日	絵画	貸

(池田市立ギャラリー)

過去 5 年 間 利 用 実 績 一 覧

【貸館利用状況】

(池田市利用者)
人数/構成比

(単位:週、人)

年度		絵画	版画・写真・平面	立体造形・工芸	書・その他・複合	貸館計	池田市民
平成30年度	週	32	1	3	0	36	4人/11.1%
	入場者数	14,672	677	1,140	0	16,489	
2019年度	週	26	0	2	3	31	8人/25.8%
	入場者数	12,655	0	442	784	13,891	
令和2年度	週	15	1	3	0	19	0人/0.0%
	入場者数	5,379	307	623	0	6,309	
令和3年度	週	13	0	1	0	14	0人/0.0%
	入場者数	5,172	0	61	0	5,233	
令和4年度	週	25	2	1	3	32	5人/15.6%
	入場者数	8,025	701	233	978	9,937	

【池田市主催事業・財団運営事業】

(単位:週、人)

年度		美術協会会員展	市主催展	財団運営展	自主事業計	
平成30年度	週	2	0	8	10	・池田市ゆかりの作家達展(4週)他
	入場者数	482	0	3,619	4,101	
2019年度	週	0	0	13	13	・池田市ゆかりの作家達展(10週)他
	入場者数	0	0	4,539	4,539	
令和2年度	週	0	5	14	19	・池田市ゆかりの作家達展(12週) ・池田市所蔵作品展(5週) 他
	入場者数	0	954	2,690	3,644	
令和3年度	週	0	18	9	27	・池田市ゆかりの作家達展(9週) ・池田市所蔵作品展(18週) 他
	入場者数	0	3,363	1,939	5,302	
令和4年度	週	0	0	15	15	・池田市ゆかりの作家達展(10週) ・伊藤岳アトリエ作品展(2週) 他
	入場者数	0	0	2,690	2,690	

【年度別総入場者数】

(単位:週、人)

年度		貸館利用	美術協会会員展	市主催事業	財団運営事業	総計
平成30年度	週	36	2	0	8	46
	入場者数	16,489	482	0	3,619	20,590
2019年度	週	31	0	0	13	44
	入場者数	13,891	0	0	4,539	18,430
令和2年度	週	19	0	5	14	38
	入場者数	6,309	0	954	2,690	9,953
令和3年度	週	14	0	18	9	41
	入場者数	5,233	0	3,363	1,939	10,535
令和4年度	週	33	0	0	15	48
	入場者数	9,937	0	0	2,690	12,627

2022年度 ギャラリーいけだ管理委託会計 決算書

自 2022年 4月 1日 ～ 至 2023年 3月31日

歳入の部

単位=円

項 目	2022年度予算	2022年度決算	差異金額
1 委託料	5,500,000	5,500,000	0
2 繰入金	2,000,000	1,128,187	▲ 871,813
収入合計	7,500,000	6,628,187	▲ 871,813

歳出の部

項 目	2022年度予算	2022年度決算	差異金額
1 人件費	5,885,000	5,336,794	▲ 548,206
2 需用費	780,000	644,730	▲ 135,270
3 役務費	300,000	194,461	▲ 105,539
4 委託料	75,000	74,778	▲ 222
5 使用料及び賃借料	170,000	167,904	▲ 2,096
6 諸雑費	40,000	275	▲ 39,725
7 租税公課	220,000	209,245	▲ 10,755
8 事業費	30,000	0	▲ 30,000
支出合計	7,500,000	6,628,187	▲ 871,813

2021年度 ギャラリーいけだ管理委託会計 決算書

自 2021年 4月 1日 ～ 至 2022年 3月31日

歳入の部

単位＝円

項 目	2021年度予算	2021年度決算	差異金額
1 委託料	5,500,000	5,500,000	0
2 繰入金	1,600,000	219,868	▲ 1,380,132
収入合計	7,100,000	5,719,868	▲ 1,380,132

歳出の部

項 目	2021年度予算	2021年度決算	差異金額
1 人件費	5,480,000	4,320,979	▲ 1,159,021
2 需用費	760,000	625,605	▲ 134,395
3 役務費	300,000	269,209	▲ 30,791
4 委託料	75,000	74,778	▲ 222
5 使用料及び賃借料	170,000	167,904	▲ 2,096
6 諸雑費	35,000	41,525	6,525
7 租税公課	250,000	219,868	▲ 30,132
8 事業費	30,000	0	▲ 30,000
支出合計	7,100,000	5,719,868	▲ 1,380,132

2020年度 ギャラリーいけだ管理委託会計 決算書

自 2020年 4月 1日 ～ 至 2021年 3月31日

歳入の部

単位＝円

項 目	2020年度予算	2020年度決算	差異金額
1 委託料	5,500,000	5,500,000	0
2 繰入金	1,900,000	1,470,003	▲ 429,997
収入合計	7,400,000	6,970,003	▲ 429,997

歳出の部

項 目	2020年度予算	2020年度決算	差異金額
1 人件費	5,830,000	5,593,029	▲ 236,971
2 需用費	760,000	556,679	▲ 203,321
3 役務費	300,000	300,879	879
4 委託料	75,000	74,778	▲ 222
5 使用料及び賃借料	170,000	167,904	▲ 2,096
6 諸雑費	35,000	28,328	▲ 6,672
7 租税公課	180,000	248,406	68,406
8 事業費	50,000	0	▲ 50,000
支出合計	7,400,000	6,970,003	▲ 429,997

2019年度 ギャラリーいけだ管理委託会計 決算書

自 2019年 4月 1日 ～ 至 2020年 3月31日

歳入の部

単位＝円

項 目	2019年度予算	2019年度決算	差異金額
1 委託料	5,400,000	5,450,000	50,000
2 繰入金	600,000	1,885,787	1,285,787
収入合計	6,000,000	7,335,787	1,335,787

歳出の部

項 目	2019年度予算	2019年度決算	差異金額
1 人件費	4,200,000	5,928,558	1,728,558
2 需用費	810,000	618,257	▲ 191,743
3 役務費	300,000	300,104	104
4 委託料	80,000	74,754	▲ 5,246
5 使用料及び賃借料	170,000	166,380	▲ 3,620
6 諸雑費	60,000	65,550	5,550
7 租税公課	180,000	182,184	2,184
8 事業費	200,000	0	▲ 200,000
支出合計	6,000,000	7,335,787	1,335,787

2018年度 ギャラリーいけだ管理委託会計 決算書

自 2018年 4月 1日 ～ 至 2019年 3月31日

歳入の部

単位＝円

項 目	2018年度予算	2018年度決算	差異金額
1 委託料	5,184,000	5,184,000	0
2 繰入金	0	877,840	877,840
収入合計	5,184,000	6,061,840	877,840

歳出の部

項 目	2018年度予算	2018年度決算	差異金額
1 人件費	3,200,000	4,549,977	1,349,977
2 需用費	960,000	772,721	▲ 187,279
3 役務費	300,000	266,271	▲ 33,729
4 委託料	120,000	73,416	▲ 46,584
5 使用料及び賃借料	170,000	164,856	▲ 5,144
6 諸雑費	54,000	78,815	24,815
7 租税公課	180,000	155,784	▲ 24,216
8 事業費	200,000	0	▲ 200,000
9 事業負担金	0	0	0
支出合計	5,184,000	6,061,840	877,840